

---

Beautiful World ~やさしい言葉~

十六夜 あやめ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

Beautiful World ～やさしい言葉～

### 【Nコード】

N7066J

### 【作者名】

十六夜 あやめ

### 【あらすじ】

世界はどんなところなのだろう。

幸せな場所？ 楽しい場所？ 悲しい場所？ ひどい場所？  
いや、美しい世界だと思う。そう思えるお話

(前書き)

この地球(世界)の出来事を書いてみました(^^) /

このせかいはとてもひろい。

私たちの目には収まりきらないくらい。

この世界はいたくてつらくてひどい。

でも。

?それでも?

.....。

?それなのに?ね。

あたたかいものであふれているの。

なきたくなるのは、どうしてかな。

ある街に来ていた私。

そこで無邪気に笑いながら遊んでいる女の子がいたの。  
幸せそうに。

その女の子は大きな瞳のかわいい子だった。

きれいな栗色の髪。 白い肌。

そんな女の子が私に話しかけてきたの。

お姉ちゃんはひとりなの？って。

素直にうんって答えた。だって独りだから。

「さみしくないの？」

まっすぐその女の子の目を見て、「淋しくなんてないよ。わたしは幸せだから」

強がり……………かな。

女の子は突然、私の手をとって走り出した。

私はその女の子の小さな歩幅に合わせてついでに行くことにした。

「お姉ちゃん、目を閉じて」

「……？ うん」

言われたように目を閉じた。

どこかに向かって歩いてる……？

見えないけど階段を上がっているのはわかった。

「お姉ちゃん、目を開けていいよ」

眩しい。

気がつくと今にも崩れ倒れそうな建物の屋上に立っていた。

「綺麗……」

そこには、青紫色に染まる空に、沈んでいく大きなオレンジ色の塊があった。

「きれいでしょ。ここ、お気に入りなの」

世界はこんなに綺麗なの……。

どうしてこんなに世界が綺麗なの？

この女の子は知らないんだ。

この世界がひどくてつらいところだということ。

「お姉ちゃんがまたこの街にきたら、この景色をまた一緒に見ようね」

笑ってた。

「さっ」

それから私は街を後にした。

女の子は私の姿が見えなくなるまで手を振り続けていた。

街を出て2日目。

世界がひどく、つらいところだと知る。

今朝の新聞にあの街が謎の火災によって消滅したと書かれていた。

思わず天を仰いだ。

空は哀しい鉛色をしていた。

ぽつぽつと雨が降り出した。

「やっぱり、わたしは独りのほうがいい。これ以上悲しい思いをしないですむから……」

このせかいはとてもひろい。

私たちの目には収まりきらないくらい。

この世界はいたくてつらくてひどい。

でも。

?それでも?

.....。

？それなのに？ね。

あたたかいものであふれているの。

涙があふれているのは、どうしてかな。

(後書き)

読んでいただきありがとうございます。

世界はひどいところじゃないと思っていただけましたか？  
そう思っていただけならうれしいです。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7066j/>

---

Beautiful World ~やさしい言葉~

2010年10月17日23時46分発行